

2024年度 第2回地域密着型サービス運営推進会議 議事録

事業所名	デイサービスセンターみずほ台
所在地	富士見市東みずほ台3丁目21 みずほ台小学校内
サービス種類	認知症対応型通所介護及び介護予防認知症対応型通所介護
開催日時	2024年10月30日（水） 9時00分～9時30分
開催場所	デイサービスセンターみずほ台内フロアー
委員	利用者の代表 1名 利用者の家族 1名 地域住民の代表 1名 福祉関係の代表 1名 高齢者あんしん相談センター職員 1名 当該事業所管理者 1名 事務局職員 2名
議題	1 開会 2 委員紹介 ・新規委員1名が初出席のため、自己紹介を行う。 3 報告事項 ○活動報告について ・下半期の活動について、活動報告書及び写真など活動の様子が確認できる資料にて説明 ・ドライバー適性検査を初の試みとして実施 ・SNS（Instagram）の活用を開始し、みずほ台だよりに二次元コードを貼る予定 ・平日の台風通過時の利用者の受け入れや独居の利用者への対応など課題を確認した。 ○新型コロナウイルス感染症について ・市に1件報告（職員1名罹患） ※抗原検査キットは常時備え置き、必要時使用 ○事故等について ・職員配置を厚めに配置していることから転倒等特になく、市に報告する事故等の事案なし。 ・ヒヤリハット報告は、送迎時の忘れ物をしてしまうことがあったが、大事には至らず。業務改善会議等で再発防止に関し

て話し合い、忘れ物チェックなど予防に努めている。

○修繕等について

- ・感染予防を目的にパーテーションを導入したが、利用者のプライバシー確保のための目隠しや飾りつけたりと幅広く活用している。
- ・放課後児童クラブで修繕工事（7月末～10月末）があった。当初、音の懸念有ったものの特に支障なく10/25に工事を終えている。
- ・10月に2カ所の洗面台のレバーと中の部品交換工事を実施した。

○その他

- ・8月中旬の台風時、デいの開所の有無、送迎等について、対応を協議することがあり、今後は自然の脅威も含めて、運営する際に引き続き注意していきたい。
- ・食事について、狭山にある社会福祉法人に委託し、給食サービスを受けていることを説明し、災害時の販路に課題が残る。
- ・職員について、長く働いている職員が多く在籍していることにより、安定した運営につながっている。
- ・上半期、稼働率は一般的なデイサービスより若干下回るものの収支が安定し経営状況良かった。サービスの継続とともにドライバー適性検査の実施を含む職員の質の向上に目を向けていく。

4 質疑応答

- ・（質問）登録が30人とあるが、登録だけの利用者もいるのか。
（回答）登録している利用者は概ね週1回以上利用している。登録のみの利用者は入院中の利用者2名のみである。
- ・（意見）圏域内の感染症等については特に大きな報告は無い。手足口病は一時期流行っていたようだが、小学校から特に目立った報告は無い。
- ・（意見）楽しく通わせていただいている。
- ・（意見）デイみずほ台に通いだしてから、ガスや包丁を一人で使えるようになった。これまでは一人でさせることはできなかった。
活動写真を見ても職員の努力が垣間見える。
- ・（質問）スタッフの人員に不足は無いのか。

	(回答) 不足なく運営できている。 ・(意見) おやつ作りに男性の利用者が参加しているのはよい。 ・(意見) 制作活動の中で制作されたものを展示してはいかがか。あるいは販売をしてもよいと思う。色使いや表現が素晴らしい。 (回答) 過去市社協や県のイベントで展示したことがある。また、Instagram でもあげているので多くの方が閲覧できるようにしている。 ・(意見) 公民館まつりなど近隣のイベントで展示するのはどうか。地域とのつながりを利用するのもよい。
5	その他 次回の開催について説明